

令和4年2月10日

羽島郡各小・中学校
保護者のみな様

羽島郡二町教育委員会
教育長 野原 弘 康

新型コロナウイルス感染防止について

日頃より羽島郡二町教育委員会ならびに羽島郡各小・中学校の教育活動に対し、ご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染状況につきましては、羽島郡内の児童生徒においても陽性者が見られ、なかなか減少しない状況にあります。

岐阜県としましても、今後重症者の増加が予想されるなど対策を緩める状況にはないとして、現在適用されている「まん延防止等重点措置」を3週間程度の延長を政府に要請しているところです。

この状態が早く収まり、ご家族や地域の皆様が安心して伸びやかに過ごせる社会生活を願うところであり、地域の皆様方と力を合わせて感染防止に取り組むことが大切であると考えております。

こうした状況下、岐阜県教育委員会専門医師のお話を伺う機会があり、次のことを話されました。

- ・オミクロン株は、普通の風邪ではない。数日間仕事や登校が難しい症状がでる病気であり、後遺症も不明である。かからないように正しく理解し、しっかりと恐れることが大切である。
- ・主な感染経路は、感染性ウイルスを含む呼吸器系の液体に触れることによるものであり、具体的には、飛沫感染、エアロゾル感染、接触感染がある。ウイルスの発生量の多い環境においては、15分以上さらされることにより感染リスクは高まる。
- ・ウイルスは隙を見逃さないことから、隙をつくらない取組が必要である。
- ・手洗いやマスク着用、対人距離の保持などいずれも感染リスクが下がっている研究データもある。変異株であっても、対策は今まで以上でも以下でもない。
- ・ワクチン接種に対しご理解をいただきたい。

このオミクロン株は重症化しないという情報が、私たちの意識の隙を作っているのかもしれませんが、しかし、現実には重症化する方がいらっしゃることで、そして上記のことも鑑み、別添の「岐阜県新型コロナウイルス感染予防ガイド」を再度御覧いただき、各ご家庭におかれましても感染防止対策へのご協力をよろしくお願いいたします。